

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和04年03月16日

計画の名称	甲信地域広域的観光活性化計画（重点）											
計画の期間	平成30年度～令和03年度（4年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	山梨県											
計画の目標	<p>本地域は、自然、歴史、文化や食を始めとした多様な地域資源を有するエリアであり、ハケ岳観光圏の形成、南アルプスコネスコエコパークの正式登録などを通じて観光誘致活動や高原地域を生かしたゴルフ、トレイルラン、ウィンタースポーツ、乗馬などのアクティビティや農業などの体験機会の提供等が緊密に行われている。さらに、山の日制定による山岳観光の注目も加わり、甲信地域の観光ポテンシャルが高まっている。リニア中央新幹線が整備される山梨県峡南地域及び長野県下伊那地域や国際化を目指す松本空港を有する長野県中信地域を中心に、東京圏・名古屋圏と中央自動車道等の高速ネットワークで結ばれている。</p> <p>このポテンシャルを活かし、国際観光地の形成、地域資源を活かした広域周遊観光の推進や都市と農山村との対流形成を支援する社会資本整備を進め、本地域における拠点施設の魅力を高め、さらなる観光活性化を図る。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,615	A	2,615	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29	R1	R3
1	<p>【山梨県・長野県共通目標】計画区域における観光入込客数の増加（H29）4,824万人（R3）4,887万人（1.3%増）</p> <p>計画区域：山梨県計画区域及び長野県計画区域</p> <p>（観光客の増加割合）=（評価時点の観光入込客数-H29の観光客数）/（H29の観光客数）</p>	4824万人	4855万人	4887万人
2	<p>【山梨県の目標】山梨県計画区域における観光入込客数の増加（H29）1,287万人（R3）1,304万人（1.3%増）</p> <p>山梨県計画区域：山梨県峡中、峡北地域</p> <p>（観光客の増加割合）=（評価時点の観光入込客数-H29の観光客数）/（H29の観光客数）</p>	1287万人	1295万人	1304万人
3	<p>【山梨県の重点目標】山梨県重点計画区域における観光入込客数の増加（H29）525万人（R3）546万人（4.0%増）</p> <p>山梨県重点計画区域：山梨県計画区域内における重点地区付近の地域</p> <p>（観光客の増加割合）=（評価時点の観光入込客数-H29の観光客数）/（H29の観光客数）</p>	525万人	535万人	546万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
○その他事項については、備考-1に記載												

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	河川	一般	山梨県	直接	山梨県	一級	改良	(一)貢川	河川改修 L=0.3km	甲府市						320	-	
		A-1、平成30年度より重点計画へ変更																	
	A11-002	河川	一般	山梨県	直接	山梨県	一級	改良	(一)流川	河川改修 L=0.8km	甲府市						285	-	
		A-2、平成30年度より重点計画へ変更																	
	A11-003	河川	一般	山梨県	直接	山梨県	一級	改良	(一)鎌田川	河川改修 L=1.4km	甲府市、中央市						1,735	-	
		A-3、平成30年度より重点計画へ変更																	
	A11-004	河川	一般	山梨県	直接	山梨県	一級	改良	(一)湯川	河川改修 L=0.3km	甲府市						275	-	
		A-4、平成30年度より重点計画へ変更																	
												小計						2,615	
												合計						2,615	

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
山梨県の独自の評価方法に準拠し県土整備部治水課にて評価を実施	令和4年3月頃
	公表の方法
	山梨県HP内
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（一）貢川、（一）流川、（一）鎌田川、（一）湯川の河川改修工事を行った結果、洪水時の浸水範囲が低減され、観光入込客の移動の安全性が向上し、地元住民の生命・財産を守り、安全・安心の確保にも寄与された。（R1部分供用）</li> <li>・（一）貢川 拠点施設：芸術の森公園観光交流施設群 整備効果：河川改修によりR1東日本台風時に浸水を未然に防ぐ</li> <li>・（一）流川（一）鎌田川 拠点施設：リニア駅(建設予定地) 整備効果：河川改修によりR1東日本台風時に浸水を未然に防ぐ</li> <li>・（一）湯川 拠点施設：湯村温泉観光交流施設群 整備効果：河川改修によりR1東日本台風時に浸水を未然に防ぐ</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<p>中部横断自動車道（新清水IC～富沢IC、下部温泉早川IC～増穂IC）の開通（H29～R1）、甲府開府500年を記念したイベント（R1）や山梨県立美術館開館40周年記念イベント（H30）の開催に加えて、広域連携事業による支援を行った結果、交流圏域及び県内計画域内において観光入込客数が増加し、指標の達成に寄与されたと評価できる。</p> <p>（共通）中間目標値：4,855千人 中間実績値：4,954千人（山梨県）中間目標値：1,295千人 中間実績値：1,350千人 （山梨県重点）中間目標値：535千人 中間実績値：599千人</p>
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自発的な観光誘致活動とそれを支援する本計画実施の結果、観光入込客数が増加した。</li> <li>・今後も地域の自立的な観光活性化に向けた取り組みを支援するため、民間活動とタイミングを合わせた要素事業効果の早期発現を目指す。</li> <li>・事後評価時点の令和3年度においては、令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きくなるため、事後評価時にはその影響を考慮する必要がある。</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	指標（計画区域における観光入込客数の増加（共通目標））	
	中間目標値	4855万人
2	中間実績値	4954万人
	指標（山梨県計画区域における観光入込客数の増加（山梨県目標））	
3	中間目標値	1295万人
	中間実績値	1350万人
	指標（山梨県重点計画区域における観光入込客数の増加（山梨県重点目標））	
	中間目標値	535万人
	中間実績値	599万人

中部横断自動車道（新清水IC～富沢IC、下部温泉早川IC～増穂IC）の開通（H29～R1）に伴い、山梨県計画区域及び長野県計画区域における観光入込客が増え、周辺の拠点施設にも相乗効果により増えたものと考えられる。加えて各要素事業が完成したことによる周遊性及び安全性の向上により、設定した中間目標を達成できたと考えられる。【新清水IC～富沢IC、下部温泉早川IC～増穂ICの開通により、下部温泉早川IC～中富ICの断面交通量（休日）が開通前と比較して約2割増加した（H29：20,000台/日 R1：24,200台/日）】

甲府開府500年を記念したイベントの開催（R1）に伴い、山梨県計画区域における観光入込客が増え、周辺の拠点施設にも相乗効果により増えたものと考えられる。加えて各要素事業が完成したことによる周遊性及び安全性の向上により、設定した中間目標を達成できたと考えられる。【イベント開催地である甲府市の観光入込客数がH29とR1を比較して約1.3割増加した（H29：4,877千人 R1：5,499千人）】 【代表拠点施設の観光入込客数の増加：甲府駅周辺観光交流施設群・芸術の森公園観光交流施設群（H29）3,822千人 （R1）4,200千人】

山梨県立美術館開館40周年記念イベント（H30）、山梨県立文学館開館30周年記念イベント（R1）等の各拠点施設における観光誘致活動により、山梨県重点計画区域における観光入込客が増えたものと考えられる。加えて各要素事業が完成したことによる安全性の向上により、設定した中間目標を達成できたと考えられる。【代表拠点施設の観光入込客数の増加：芸術の森公園観光交流施設群（H29）902千人 （R1）960千人】

(参考様式3) 参考図面(社会資本総合整備計画 広域連携事業)

